

事務事業 No./名 称	■サービス部門 □支 援 部 門										
主管課	環境保全課					関連課					
分野名	みどり										
目標 (目標値)	野生鳥獣の保護及び適正な管理										
人口等のデータ	データ区分	25年度			24年度			23年度			備 考
	人 口	177,895人			177,224人			177,204人			・各年4月1日 (住民基本台帳)
	世 帯 数	80,295世帯			79,669世帯			79,217世帯			
	事業の対象者数										
運営資源状況	決算値(千円)	7,699			7,912			7,937			
	(国・県)	1,975			1,640			2,045			
	(負担金等)										
	(一般財源)	5,724			6,272			5,892			
	人員配置数	2.0人			2.0人			2.0人			
	人 件 費(千円)	15,217			15,860			17,005			
	協働のパートナー	鎌倉自主探鳥会			鎌倉自主探鳥会			鎌倉自主探鳥会			
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	22,916			23,772			24,942			
	市民1人当りの経費(円)	0			134			141			
	対象者1人当りの経費(円)										
ベンチマーク(県内 外自治体や民間団体 との比較値)	団体名⇒	鎌倉市	横須賀市	逗子市	三浦市	葉山町					
	台湾リス捕獲数	433	1,546	52	40	362					
指 標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)				
台湾リス捕獲数	◎	目標値	440	388	380	380					
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	603	443	818	433					

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面) (千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
鳥獣保護管理対策事業	7,699	鳥獣保護管理対策事業	8,125	今後の 方向性	B	理由 ・手法	有害外来動物の捕獲を継続し、生活被害の軽減 及び生態系の維持を図る。
				今後の 方向性		理由 ・手法	
				今後の 方向性		理由 ・手法	
				今後の 方向性		理由 ・手法	
				今後の 方向性		理由 ・手法	

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	有害外来動物の捕獲を効率的に行う。 野生動物への餌付け行為の抑止を図る。												
課題解決のための取組	多くの方に捕獲従事者として協力していただき、捕獲目標を達成できた。 三浦半島サミットの中で、4市1町の協力体制を構築し、具体的な対策を検討している。 野生動物への餌付け行為をしている当事者に当該行為を中止するようお願いした。							取組の結果	□解 決 ■未解決				
未解決の課題	捕獲対象の有害外来動物の生息数が不明なため、捕獲による効果が検証できない。												
中事業の評価	適切＝○要改善＝△(2面「評価の視点」を参照)				➡	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映)	有害外来動物の捕獲については防除実施計画に基づき、近隣市町との連携を図りながら推進し生態系の維持に努める。							A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			➡	B	
								※□事業完了					
評価者名				環境保全課長				上田 保明					

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の 視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
鳥獣保護管理対策事業	野生動物による被害対策、傷病野生鳥獣の保護				○	○	○	○	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
		1347	事務補助嘱託員報酬	3,085	3,083	○	○	○	○
		1347	事務補助嘱託員費用弁償	280	272	○	○	○	○
		1347	現場作業等消耗品費	320	320	○	○	○	○
		1347	有害鳥獣駆除等業務委託料	4,300	4,024	○	○	○	○
※□ 事業完了									

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□ 事業完了									

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□ 事業完了									

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□ 事業完了									

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□ 事業完了									